

事業所名

放課後等デイサービス めだかのいえ

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

7 日

法人（事業所）理念		『せっかく生まれてきた一度きりの人生をこの街の中で一緒に豊かに生きていきたい』という想いを具体的に一つ一つ形にして支え続けていきます。										
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・安心して過ごせる場所、楽しい気持ちを積み重ねられる場所を目指します。 ・人とのつながりを楽しいと感じることを大切にし、一緒に育ちあい心と身体を育む活動をします。 ・人と関わることや様々な生活体験を通じて、社会の中で豊かに生きる力（マナーや生活スキル、ソーシャルスキル）を育みます。 										
営業時間		平日	学校終了時	00	分から	17	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		長期休業日	9	時	00	分から	17	時	00			
支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回検温、手洗いをすることで健康に留意しながら過ごす。 ・子どもからの小さなサインから心身の異変に気づけるよう、見守る。 ・片付けや整理整頓、排泄、食事、着脱、身だしなみ等、基本的な生活スキルを身につける。 										
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・公園遊びやウォーキング等、体を動かす活動を通して心身ともに健康に過ごす。 ・感覚過敏や苦手な感覚に対して、本人なりの対応の仕方を見つけられるよう支援していく。落ち着いた気持ちで過ごせるよう支援する。 ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう遊びなどを通して支援を行う。 										
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・『様々な状況や場面、感情に対しての適切な認知と適切な行動を習得すること』『自分に入ってくる情報を適切に処理すること』を目標に、写真やイラストなど視覚的な手がかりをもとに状況や物ごとを理解しやすくなるよう支援する。 ・自分で理解し、行動できるよう、自身で選択できる環境を整える。 										
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・状況に応じた適切なコミュニケーション（ジェスチャーや言葉等）、正しい言葉の理解と活用方法を身につけられるよう支援する。 ・伝える経験、伝わる経験を積み、言語の獲得や自発的な発声を促す。 ・色々な人と話をしたり、関わったりすることでコミュニケーションを楽しみながら、伝えたい気持ちを育む。 										
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団での活動や他者と一緒に生活する時間を通して、関係を広げたり他者の感情や意図の理解を深めたりできるよう支援する。 ・社会生活に適応していく力をつける。 ・身近な人と信頼関係を基盤とした関係を築き、落ち着いた気持ちで過ごす。 										
家族支援		保護者向けの学習会や家族で参加できるイベントを開催することで事業所でのお子さんの様子を見てもらったり、保護者同士や支援員との交流の機会を作ったりするようにしている。また、面談、送迎時や電話でのやりとり、連絡帳を通して相談援助や情報共有を行う。						移行支援		学校、相談支援事業所、他の放課後等デイサービスと情報共有や連携を行う。 将来的な移行を見据えて支援目標や支援内容を設定し、支援を行う。		
地域支援・地域連携		学校や相談支援事業所、他の放課後等デイサービスなどの関係機関との生活支援や発達支援における情報共有、連携を図る。						職員の質の向上		社内研修の実施 月一回のスタッフミーティング		
主な行事等		(家族参加イベント) じゃがいも掘り、夏祭り、保護者向け学習会、クリスマス会、トランポリン等(季節の活動) 初詣、節分、お花見、プール、ハロウィン、もみじ狩り、クッキング等										